



令和 7 年 3 月 17 日

報道機関各位

上田市立信濃国分寺資料館 企画展

「中世の信仰遺産と蘇民将来符」開催のお知らせ

12 年に一度の信濃国分寺御開帳を記念し、平安後期から戦国時代の終わりまで、中世の人々の信仰のカタチを、上田地域に残された貴重な遺物により紹介。

重文「国分寺三重塔」や市指定文化財「牛頭天王祭文」などが生み出された時代、「中世」と呼ばれる時代の人々は何を祈り、残してきたのか。それは「板碑」のように近世には途絶えてしまったものから、蘇民将来符のように現在にまで継承されてきたものまで様々。複数の神社仏閣に伝わった「神将像・千仏画」「御正体」「木造狛犬」といった貴重な文化財の展示を通じて、連綿と続く歴史の流れを体感してみてください。

- 1 企画展名 「中世の信仰遺産と蘇民将来符」
- 2 会 場 上田市立信濃国分寺資料館
- 3 開催期間 令和 7 年 3 月 23 日（日）～ 6 月 8 日（日）

上田市は「SDGs 未来都市」です。



上田市は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

本件に関する問合せ先

上田市国分 1125

上田市立信濃国分寺資料館

（担当 廣瀬）

TEL 0268-27-8706

信濃国分寺御開帳記念・国分寺資料館開館45周年・「日本遺産」認定5周年



信濃国分寺資料館企画展



中世の信仰遺産と蘇民将来符

重文「国分寺三重塔」や市指定文化財「牛頭天王祭文」などが生み出された時代、「中世」と呼ばれる時代の人々は何を祈り、残してきたのでしょうか。それは「板碑」のように近世には途絶えてしまったものから、蘇民将来符のように現在にまで継承されてきたものまで様々です。複数の神社仏閣に伝わった「神将像・千仏画」「御正体」「木造狛犬」といった貴重な文化財の展示を通じて、連綿と続く歴史の流れを体感してみてください。



蘇民将来符



牛頭天王之祭文

2025年

3月23日 (日)



6月8日 (日)



八日堂縁日図



上塩尻(信福寺)板碑



三島神社 金銅製御正体

● 時 間 午前9時～午後5時
(入館は午後4時30分まで)

● 休館日 水曜日、祝日の翌日

● 入館料 250円 (高校・大学生180円、小中学生60円)
障がい者及びその介助者、上田地域定住自立圏内の高校生以下は無料。団体割引あり。

信濃国分寺資料館

〒386-0016 上田市国分1125

TEL・FAX:0268-27-8706

後援：信濃国分寺、神川まちづくり委員会
上田市日本遺産推進協議会